

# 議会だより



2月定例会市議会の予定	日程	内容
	2月25日(火)	開会
	3月3日(月)	一般質問
	3月4日(火)	一般質問
	3月5日(水)	一般質問
	3月6日(木)	一般質問・質疑
	3月7日(金)	委員会
	3月10日(月)	委員会
	3月11日(火)	委員会
	3月21日(金)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

**特集①** 常任委員会 行政視察レポート…………… 2ページ

11月定例会市議会…………… 4ページ

一般質問…………… 6ページ

委員会活動報告…………… 14ページ

**特集②** 茅野市 姉妹都市交流視察…………… 16ページ

主な内容

文教福祉委員会行政視察

文教福祉委員会は令和6年10月29日から30日にかけて行政視察を行いました。

一日目は、東京都葛飾区を訪問し「学校外の屋内温水プールを活用した水泳指導」について視察をしました。まず、民間の温水プール施設である「スポーツクラブ・ルネサンス青砥24」を訪問し小学生の水泳授業を見学しました。

担当職員の説明では、児童15名につき指導員1名の割合で対応していること、随行している教員による補助や監視も行い安全に心がけていること、屋内で天候に左右されない環境下での授業となり児童にも喜ばれていることなどの説明がありました。葛飾区役所に移動して行われた説明では、既存のプールを改修するより費用は少なく済むが、民間施設が永久的に営業を続ける保証がない、2単位時間の90分を利用して行うが、移



屋内プールの視察風景

動に時間がかかると授業時間が短縮してしまうなど、問題点もあることが分かりました。

二日目は、千葉県匝瑳市の学校給食センターを訪問しました。以前、学校給食甲子園で優勝したことがあるおいしい給食の秘訣は、朝採れた野菜をその日に調理して提供すること、塩分控えめでもおいしく頂けるように県内で取れたイワシとカツオをだしに使用していること、郷土料理を取り入れた献立に工夫をしてい

ることなどをお聞きしました。

特に地産地消を進めるため年度当初に個人農家と年間契約し生産者の顔が見える食材を利用している点、だしを学校給食用に独自に開発し製造を依頼しているなど、試行錯誤されたと伺いました。

今回の視察において、本市でどのように活用していくべきなのか精査し提案していきたいと思えます。(仁熊 進)

産業建設委員会行政視察

産業建設委員会は、令和6年11月13日から11月14日に行政視察を行いました。

一日目の愛知県刈谷市では「AIを活用した管路診断」について視察をしました。

刈谷市は令和5年度、配水管の敷設データと過去15年分の漏水履歴を民間業者に提供し、AIに漏水箇所の事前予測をさせるという実証実験を行っています。予測した場所でも漏水が認められたケースもありましたが、予測外の箇所

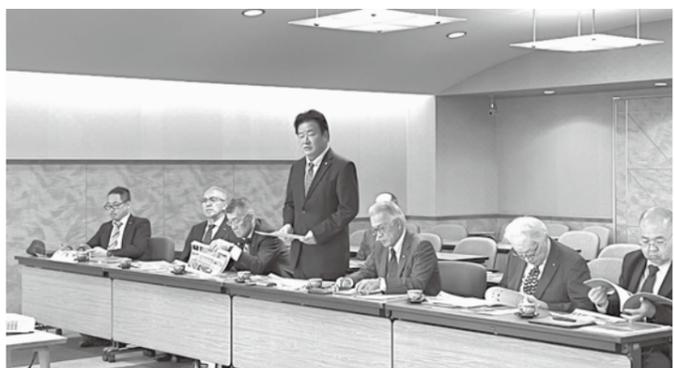
でも漏水があり、精度については今後の課題だそうです。

配水管の老朽箇所を事前に予測することや、漏水事故をいち早く察知するといった技術は、市民の生活を守ることはもとより、人員不足の解消や予算の削減にも大きく関わります。総社市にはどのようなやり方がベストであるか、委員会としても引き続き研究を重ねていきます。

二日目は静岡県伊東市で「観光振興について」(駅前広場整備計画について)の2点を視察しました。

首都圏から近く温泉地として有名な伊東市ですが、観光動向の分析や新しい観光スタイルへの対応、持続可能な観光地域づくりなどを柱とした基本計画を実行中です。

規模は異なるものの見習うべきところも多々ありましたが、総社市の観光行政にも活かせるところがないか、検証していきます。



伊東市での研修の様子

開業以来80年が経過した伊東駅は家用車の乗り入れが増え、既存のロータリーでは機能を果たせなくなったとして整備を計画しています。

総社駅のロータリーも朝夕は送迎の車が多く、西口では道路にまで長蛇の列ができてくる光景も目にします。生活の基盤である交通結節点の整備は、今後の課題であると考えています。(荒木将之介)

総務生活委員会行政視察

総務生活委員会は令和6年11月13日・14日・15日に行政視察を行いました。

山形県上市市

「かみのやまランドバンクと行政が連携した空き家対策の取組」について視察を行いました。NPO法人かみのやまランドバンク設立について、空き家対策の推進に関する特別措置法を契機に市内10団体の推薦の元に設立されました。スピード感のある民間組織が誕生し、平成28年から空き家活用は102件、その内ランドバンク設立以降は78件で、ニーズに合った補助金制度も構築されています。

駅西に空き家重点地域を設定し、今年度の空き家対策関連予算は6150万円で、令和5年度予算執行実績は223件でした。

宮城県仙台市

「宮城地区西部の課題解決に向けたデジタル技術の活用」

について視察しました。

人口減少が著しい8つの単位町内会での取組で、小学校2校が閉校した地域もあり、電子回覧板は現在その地域で25%の登録があり、閲覧率は45%です。電波状況がよくなるところもあるようです。

農産物の高付加価値化で深水農法を行っています。その農法では収穫量がそれほど保てないようです。

福島県双葉町

「東日本大震災・原発事故と復興状況」について視察しました。震災前人口5215人。現在173人。そのうち転入者は101人。ほとんどの元の住民は町外に住んでいます。二年前に11年間続いた帰還困難区域が一部解除されています。世界にも例のない地震・津波・原子力の複合災害でした。

地震・津波の災害であれば町の復興はまだたやすいと感じました。



復興集合住宅の様

目には見えない放射能という災害。現在、住民が住んでいる地域の放射線の数値は自然の通常値です。駅を中心とした町の復興計画では、一つのクリニックができましたが、高齢者施設が存在していないので、高齢者と同居している住民の帰還が特に困難です。議員8名も帰還できていないのは1名のみです。町長・町議会選挙は住民が他の自治体に住んでいることもあり、投票箱等の選挙事務品を住居自治体に送ることも加味されて10日間で行っていました。

(岡崎 亨一)

11月定例市議会

11月定例市議会を11月29日に開会し、議案15件・承認1件・請願2件・議員発議1件の審査をし、12月20日に閉会しました。

議案第76号 令和6年度総社市一般会計補正予算(第5号)

「さびじアリーナ・武道館にエアコンを設置する基本計画の策定経費として4千5百万円。

反対討論もありましたが、賛成多数で可決しました。承認第6号 専決処分の承認を求めることについて(令和6年度総社市一般会計補正予算(第4号))

衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に要する経費を専決処分したことについて全会一致で承認しました。議案第77号 総社市事務分掌条例の一部改正について

新庁舎に合わせ、「市民生

活部」を「あたたか市民部」に変更するため関係条例の一部を改正するもので、溝手議員ほか1名から修正案が提出されましたが、起立採決の結果、起立少数で否決し、議案第77号の原案については起立多数で可決しました。

議案第82号 令和6年度総社市一般会計補正予算(第6号)

明治安田生命保険相互会社より総社市へ寄附があり、そうじゃ吉備路マラソン大会経費とするため71万2千円。

ふるさと納税寄附額の増額見込みによる、報償費(返礼品代)及びオンラインワンストップ特例手数料の増額のため1億1970万円。

ふるさと納税寄附額の増額見込みによる、ポータルサイト手数料等の増額のため4050万円。清音福祉センターの空調設備故障による修繕のため2千8百万円。新庁舎の移転に伴う野田基

金を活用した障がい者等にやさしい窓口づくりのため141万4千円。

「带状疱疹ワクチン費用助成事業の接種者増による増額のため1100万円。

高齢化等により地域での草刈りが困難な地域を支援するため、貸し出す草刈り機を購入するため1007万6千円。米価高騰により給食の賄材料費に不足が生じるため810万円。

以上の補正予算を全会一致で可決しました。

議案第85号 総社市職員給与条例の一部改正について

人事院勧告の趣旨に基づき、国の措置に準じた措置を講じるための一部改正について全会一致で可決しました。

議案第86号 令和6年度総社市一般会計補正予算(第7号) 議案第87号 令和6年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 議案第88号 令和6年度総社

令和6年11月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with columns: 番号, 件名, 結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

令和6年11月定例総社市議会で賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

Table showing approval/disapproval status for council resolutions across different council members.

凡例) ○:賛成 ×:賛成でない 退:退出 欠:欠席 賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 村木理英議員は、議長のため採決には加わりません。

議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。 [令和6年10月~令和6年11月分] (単位:円)

Table showing council president's entertainment expenses by date and amount.

市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

議案第89号 令和6年度総社市介護保険特別会計補正予算(第2号)

議案第90号 令和6年度総社市水道事業会計補正予算(第2号)

人事院勧告による給与改定に伴う、職員給与及び会計年度任用職員の報酬等の増額。以上の補正予算を全会一致で可決しました。

請願第4号 秦・井尻野大橋(仮称)架橋に関する請願書

井尻野・秦間への橋の新設を市が県・国へ要望することの請願書が提出されました。

反対討論もありましたが、賛成多数で採択しました。

請願第5号「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の請願について

全会一致で採択し意見書を提出しました。

**問** 国の補正予算が  
ついて以降の軽部川  
の進捗状況はどう  
なっているか

**答** 令和7年2月末  
に国の検討業務が終  
了し結果が示され次  
第、国・県と協議する



小野耕作

**問** 本市が考える流域治水・特定都市河川  
の指定の見解についてはどうか。

**市長** しっかりした考えを持って、2月の  
結果を待って決めていく。

**問** ギャンブル依存症対策をどう考えてい  
るのか。

**市長** 関係機関との連携を強めていき、立  
場が違えど声を大にしてやっていく。

**問** 本市における児童手当受給者の変更要  
件はどうなっているか。

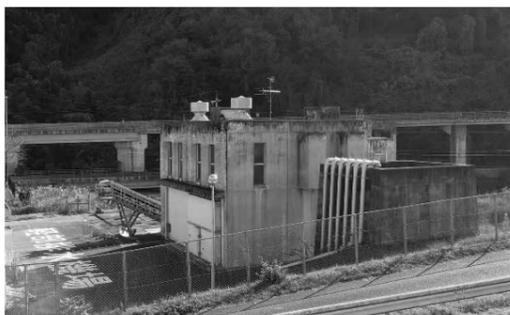
**市長** 条件はつくができる。

**問** 小・中学校で予防教育を行ってはどう  
か。

**教育長** ゲーム・ネット依存とあわせて  
ギャンブル依存についてもやっていく。

**問** 啓発活動が重要と考えるが、本市でも  
行ってはどうか。

**市長** 今後、家族会と連携を図りインター  
ネット・SNSを利用して若者世代に啓発  
していく。



国管理の軽部川排水機場

**問** 市長は議場で  
「いーかっこ」言わず  
に、実際の効果を挙  
げるべきだ

**答** 長野病院・薬師  
寺慈恵病院へは、約  
束を違えたときの対  
応を考える日が来る



萱野哲也

**問** 9億8千万円を補助した病院が開院か  
ら1年が経過したが、その効果を市民に享  
受しているか。

**市長** 享受された方もいると思うが、増や  
していかななくてはならない。

**問** 施設整備に対する補助金であるので、  
開院と同時に全ての機能は満たされていな  
いとおかしい。

**市長** 開院初日からやってほしいが、医師  
の数やスタッフの状況などがあるだろう。

**問** 医師やスタッフが足りていないなど、  
病院都合は我々には関係ない。補助する際  
に受給者側と数値目標や運営方法は話し合  
いをしたのか。

**保健福祉部長** 移転・新築後月に一度協議  
をした。

**市長** 今決められた年数はないが、今後の  
議論の中で数値目標・期限目標を交渉し  
ていかなくてはならない。

**問** 対象機能の面積に応じて100%補助  
したのに、1年余りで補助対象とならない  
用途への変更はおかしい。返還請求はしな  
いのか。

**市長** 我々も査定をして補助したので守っ  
てほしい。

**問** 当初の積算が甘かったのではないか。

**市長** おっしゃるとおりだ。今後は厳しく  
対応していかざるを得ない。

**問** 子どもたちが行  
政に関心を持つよう  
な施策が必要ではな  
いか

**答** 歴史の問題は別  
としても市政につ  
いて考える教育はや  
っていくべきと思う



仁熊進

総社市の将来を託せる人材育成

**問** 子どもが自主的に行政について考える  
ことができるように主権者教育をしていく  
必要があるのではないかと。

**市長** 主権者教育はしていった方が良く  
思う。できれば私が話をした方が良く  
思うが、問題があれば誰が話すにしても  
やった方が良く思う。

**教育長** 中学校ではキャリア教育をして  
いる。市の職員を招くなどして、行政の  
仕事について子どもたちに直接話をし  
てもらえるのではないかと考えられる。

学校のグラウンド整備について

**問** 総社東中学校のグラウンドが雨上がり  
には、ぬかるんで使用できない状態が  
続くと聞いた。市は過去の答弁で、状態  
は把握しているので改善に向けてスケ  
ジュールを組んで対応すると発言してい  
るが、未だに実施されていない。早急  
な対応をお願いしたい。

**市長** 総社東中学校のみなさん約束を守  
れなくてごめんなさい。申し訳なく思  
っている。今後議会とも相談しながら  
改善を検討していきたいと思う。

物価高騰対策について

**問** 物価高騰の折、市民の暮らしをどう  
考えているか。

**市長** 暮らしが大変なことは理解してい  
る。市に何ができるか誠心誠意考え  
ていく。

**問** 新庁舎でのオス  
トメイト対応トイレ  
はどうか

**答** 新庁舎では8カ  
所設置予定である



岡崎亨一

オストメイト対応トイレについて

**問** 新庁舎以外での対応はどうか。

**市長** 地食ベ学校給食センターえがお  
といじりの認定こども園に設置してい  
る。

**問** 新庁舎以外の公共施設で新たに設置  
する考えはどうか。

**市長** 財政を見ながら、前向きに考えたい。



子宮頸がん検診について

**問** 受診率はどうか。

**市長** 令和5年は14.7%。低いと思う。

**問** 受診負担の軽減ができるHPV検査  
単独法の導入はどうか。

**市長** メリット・デメリットをよく考  
慮して考えたい。

HPVワクチンのキャッチアップ事業に  
ついて

**問** キャッチアップ接種の期限延長の  
内容はどうか。また、その周知方法  
はどうか。

**市長** 今年度中に3回接種が終わら  
ない方がいるので1年延長された。  
様々な媒体を使って広報に努めたい。  
1人1人丁寧に周知したい。

**問** 本市の待機児童が増加傾向にある中、新たな認可保育所を増やしてはどうか

**答** 新しい民間の認可保育所をつくるべきである



山名正晃

DX推進について

**問** 総社市公式LINE「スマホ市役所」の機能拡張やセグメント配信を行ってはどうか。

**市長** 現在12しかないメニューは増やしていき、セグメント配信も努力していく。

**問** デジタル回覧板のモデル地区の設定や苦手な方へのスマホ教室を行わないか。

**市長** デジタル回覧板はモデル地区を決め、勇気を持ってやっていかなければならないと思っている。そもそもデジタルを受け付けない方に対しては講習をやりたい。

学校備品について

**問** 任意であるPTAへの加入数減や組織改変が行われる中、卒園、卒業証書ファイルや筒などの備品の寄贈に対しどう考えるか。

**教育長** 加入率が100%ではない学校園では寄贈を取りやめ個別集金をしているところもあり、学校園に対しても十分整理できていない状況にあるので今後徹底していく。

**市長** そうならない世の中ではあるが、できればPTAに入り学校を守ってもらいたい。

新庁舎について

**問** 防犯カメラの設置、運用基準はどうか。

**市長** エントランスやホールなど17ヶ所設置予定であるが市民向けの予定はない。

**総務部長** 運営基準は今後制定する。

**問** 新庁舎での防犯訓練は行うのか。

**市長** 警察とも連携して行っていく。

**問** ハラスメント行為を防止するため、対応の根拠となる条例の制定をするべきか

**答** カスハラを防止する。職員を守るためにもハラスメント防止条例をつくりたい



山田雅徳

ハラスメント対策について



**問** 職員が受けたカスタマーハラスメント(カスハラ)の調査結果をどう受け止めるか。

**市長** これほどの結果に驚きと反省だ。

**問** 職員を守るため、カスハラが発生しない環境づくりに対する考えはどうか。

**市長** 職員、幹部、職員組合とも相談して、有効なものは前向きに検討し実行したい。

公園の適切な利用について

**問** 安全管理や衛生状況はどうか。

**建設部長** 職員や業者の定期的な点検や、地元住民による清掃、管理をお願いしている。

**問** 総社市公式LINEを活用した「道路の不具合通報システム」のように公園の不具合を市民が直接通報するシステムを構築すべきと考えるがどうか。

**市長** システム上は可能なので実行したい。

市民ルールの遵守について

**問** ルールやマナー向上にどう取り組むのか。

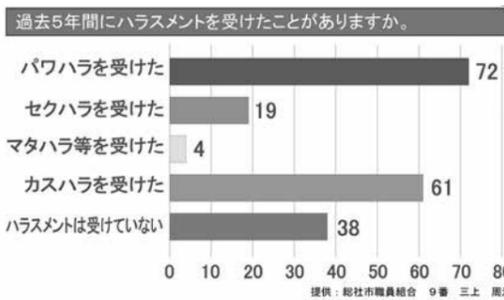
**市長** 私が先頭に立ち、背中を見せていく。

**問** ハラスメント対策の具体的な取組やスケジュールはどうか

**答** 4月1日からハラスメント対応のための外部者を配置する



三上周治



ハラスメントの現状と課題について

**問** 総社市職員組合が実施したハラスメント調査の結果を見て、市長としてどう受け止めているか。

**市長** 庁内で私自身も含め、職員同士、議員、市民の方、156件のケースがあった。本当に申し訳ない。私自身も含めて改めていかなければならないと率直に思った。

**問** 現在のハラスメント対策について、市はどのように評価しているか。

**市長** ポジショニングはしていた。しかし、かけこみ寺になっていなかったと認識せざるを得ない。

**問** 今後、職員を守るために具体的にどのような施策や対策を考えているか。

**市長** ハラスメント条例は、議会と一緒に作っていくべきだと考えている。

**問** ハラスメント根絶は、新庁舎完成に合わせた新しい市役所のスタートにふさわしいテーマと思うがどうか。

**市長** 私が先頭に立って改革を進めていく。

**問** 企業誘致のための土地は準備できているのか

**答** 土地は少ない。未来都市法を有効に活用していきたい



小川進一

**問** 用途は企業の希望に叶うのか。物流企業の進出が多いがどうか。

**市長** 新しいトラック法が施行されて、トラックヤードを求められる企業が多数ある。

**問** 進出を希望する企業はどのような業種で何社ぐらいあるのか。

**市長** 数年間で50数社程度、製造業、物流関係で約7割を占める。

**問** セールス手法について、待ちの姿勢か攻めの姿勢か。

**市長** 攻めの姿勢でいこうと、企業誘致商工振興課では4月から70社ほど訪問している。私も市外や県外の出張の折りには企業を訪問し勧誘をしている。攻めていっているが、土地がないという悩みも確かにある。

**問** 土地をあまり必要としないIT企業の誘致は行っているのか。

**市長** 今まで2社を誘致したが、今後も引き続き誘致したいと思っている。

**問** 担当者任せかトップセールスは行っているのか。

**市長** 担当課が成績を上げてくれるのが一番美しい姿であるが、私も私の守備範囲をやっている。特に今回のユニチカテキスタイル株式会社の撤退問題には、力を入れて頑張っていきたい。

**問** 小・中学生のスマートフォンの普及率についてどのように把握しているか

**答** 昨今の急激な普及について流れは止められないと思っている



深見昌宏

**問** 小・中学生のスマートフォントラブルの把握をしているか。

**市長** 心無い書き込みやLINEの中での仲間はずれが行われている等のトラブルが発生しているとの理解はしている。

**問** 仲間はずれ、いじめ、悪口の書き込み等の件数は教育委員会で把握しているか。

**教育長** 相談のあった件数は令和5年度は、小学校では7件、中学校では10件あった。

**問** ゲームの課金等のトラブルはどうか。

**教育長** 小学校1件、中学校1件である。

**問** セクスティング等の性的被害はどうか。

**教育長** 小学校2件、中学校2件である。

**問** 学校内でのスマートフォンに対する教育についてどのように考えているか。

**教育長** 学校内での教育は子どもたちのスマートフォンの知識を高めることが大切である。各学校でICT支援員や担任の先生との話し合いやドコモ等に來てもらって講習会をしている。保護者に対しても家庭での指導やチラシ、パンフレットの配布をしている。有害サイトへのフィルタリングや子どもたちが自分で判断できるような教育を今後していきたい。

**問** 子どもの居場所について、センター的な施設を作る考えはないか

**答** 各地域のイベントは子どもたちの参加でにぎわっている



頓宮美津子

**問** こども家庭庁が発足し、こどもまんなか社会の構築を進めるため、子ども(子ども・若者)たちの居場所について指針が出された。昨今の子どもを取り巻く環境で、安心安全を脅かす様々な要因から子どもを守るためにも、子どもが『居たい・行きたい・やってみたい』が叶う居場所が必要とされた。本市には、いつでも誰でも自由に遊べる児童館的なものがない。必要だと思うがどうか。

**市長** 地域では様々なイベントがあって、子どもたちも大いに楽しんでいる。だが確かに児童館的なものはない。

**教育長** 小学生の放課後の居場所としては放課後児童クラブ・放課後子ども教室・放課後等デイサービスはあるが、保育士が行っていない、学齢期が体験できる場所は少ない。ただ、勤労青少年ホームは、現在では勤労者でなくても使用できるようになっている。

**問** こども家庭庁は、都道府県や市町村のこども計画に位置付け、計画的に推進を求めている。そのためにも子どもの声をしっかり聴いて進めてほしいがどうか。

**市長** 声を聴いて検討していく。

居たい  
行きたい  
やってみたい

**問** 市長の議会答弁には責任が伴う。当局都合での変更は許されない

**答** 大変申し訳なかった。答弁に添うよう改めてやり直す



加藤保博

市長の政治姿勢について

**問** KCT総社市回覧板ch「動画じゃそうじゃが」の放映を中止した理由は何か。

**市長** 制作現場のマンパワー不足である。

**問** 市の重要施策は動画での広報が効果大であると放映を始めた。これは本会議場での議員提案に市長が応じスタートした企画であり、当局の一方的な都合で制作を中止したことには問題がある。議場での答弁に伴う責任をどのように感じているか。

**市長** 大変申し訳なかった。反省し答弁に添うよう動画chを復活させたい。

榎谷ダム周辺の環境について

**問** ダム水を清浄化する曝気装置が稼働していないとの声がある。現状はどうか。

**市長** 3基のうち1基が故障している。他の2基は時期と水位などの条件もあり常時ではないが稼働している。

**問** 二十数年前に水質悪化に伴う悪臭のためダム周辺の生活環境と下流の榎谷川の清流保全などへの影響が大問題となり、県が曝気装置を設置し解決したという経緯がある。地域の方は現状が続くと以前の状態に戻るのではと危惧されている。早急な対応が必要と思うがどうか。

**市長** 1基約2千万円が必要であり単市だけでは困難な額である。岡山県と協力も含めてなるべく早く協議の場をもちたい。

**問** 転用が難しい西部地域の農地を流動化し、植物工場を誘致する考えはないか

**答** 西部地域に農業生産をする企業を誘致するよう、汗をかいて頑張っていく



荒木将之介

農業振興地域の土地利用・開発について

**問** 兼業農家の中には農地を手放したい、農業を辞めたいという方もいるが、後継者・担い手不足についてどう考えているか。

**市長** 高齢化や担い手不足で苦戦している。

**問** 担い手不足に対して何か対策はあるか。

**市長** 農地流動化推進委員と協力し代行耕作者とのマッチング業務を行う組織を作る。

**問** 農地転用が難しいのであれば、農地としてより効率的な利用を模索してはどうか。

**市長** 企業誘致などを使いながら、ケースバイケースで農地を考えていくべきだ。

部活動の地域移行について

**問** 地域移行の進捗はどうか。

**教育長** 昭和五つ星学園と総社中学校を合同部活動とし、バスケットボール部については外部指導者主導の地域クラブとした。一部の学校にしかない部活動に他校から入部できる拠点校方式を地域クラブへのステップとして実施している。総社東中学校・総社西中学校については部員数も多いので現在の形を残しながら外部指導者の配置を進める。

**問** 市が目指す地域移行のゴールはどこか。またロードマップはあるのか。

**市長** 国が示す令和13年度までに平日まで含めた移行をできるところからやっていく。

**問** 子どもたちのために指針を示せないか。

**市長** 部活動をなくさないことが指針だ。

**問** ふるさと納税の取り組みについて今後どう考えるか

**答** これからも大いに推進していく



小西 利一

**問** ふるさと納税の主力である米をもっと増やしていくことが重要と考えるがどうか。

**市長** ふるさと納税の6割が米であり、全体で現在7億円を超えた寄附が集まっていて今後10億円を超えることが予想される。

**問** 総社市の米をブランド化して総社市の名前で寄附が集まるようにしていくことが大切であると考えがどうか。

**市長** 理想はそうだが総社市の米も有名になってきている。総社市の米だから寄附したいと思ってもらえるようにしていきたい。

**問** 納税額の中から米農家、果物農家への支援はどうか。

**市長** 個別に補助を行ってきているが今年は米価が高く補助の対象にならなかった。

**問** 担当部署には現在二人の職員が所属しているがマンパワーが不足しているのではないか。

**市長** 機構改革でふるさと納税課として独立させたい。売れ筋商品を生み出せる専門業者への外部委託も必要であると考えている。



**問** 総社市内で発がん性が懸念されるPFASが検出された例はないか

**答** 上水道について市内12ヶ所で年1回実施しており、基準値を超えた例はない



溝手 宣良

市民の安心・安全について

**問** 103万円の壁が引き上げられた場合総社市への影響はどうか。

**市長** 仮に178万円だと11億1千万円の税収減になる。大きな痛手になる。

**問** PFASを含む泡消火剤が設置されている施設はないか。

**消防長** 対象施設が15施設あり、内8施設で確認された。セルフGS5ヶ所、自動車整備工場1ヶ所、屋内駐車場2ヶ所である。罰則規定等ないので、丁寧をお願いしている。

**問** 家庭用の消火器ではどうか。

**消防長** 1960年代以前は泡タイプが主流だったが現在ではない上に、当時の物も現在の物もPFASは含まれていない。

**問** 市内で検出された事例はないか。

**市長** 上水道施設12ヶ所で年1回検査を実施しており、国の基準50ナノグラムを超えた例はない。最大で15ナノグラムが検出された例はあるが全て基準値以下である。

**問** 砂川公園では川の水を利用してウォーターライダーが楽しめるが、PFASの検査を実施したことはあるか。

**市長** 砂川公園に限らず上水道以外でのPFAS検査は実施していない。

**問** 何らかの事業で水質に懸念がある場合は行為者が実施すべきと思うがどうか。

**市長** 私もそうすべきと思う。

**問** 総社市西部地区の活性化を市としてどう考えているのか

**答** 力いっぱい、全力で押し上げていきたいと本当に思っている



太田 善介

企業誘致について

**問** 大学や各種学校や企業と連携が取れる環境及び各種設備や通信環境や各種ツールが整った中規模なコワーキングスペースを誘致又は市独自に整備してはどうか。

**市長** 産官学が連携して創業について考えていけるような情報交換ができたり、モノを作ったりする場所を、空き部屋とか空きスペースがあれば、それはもう十分チャレンジしていきたいと考えている。

**問** リモートワークを推進し市内に住んでもらいながら、仕事も市内で行ってもらうような施策を行うのはどうか。

**市長** 我が市がこれから伸びていくための1つの大きなテーマとして進めていくべきだ。

総社市西部地区の今後について

**問** 農業振興地域であるがゆえに他業種が参入できず、農業従事者も減っていき、人口減少していく現状で、農業振興を続けていけると考えるか。

**市長** 川西で果樹であるとか、販売できるような農作物を生産し、そして直売できるような農業会社を誘致したいと考えている。

**問** 農業振興地域のあるべき姿として農業公園整備や農業複合施設や農業関連事業誘致などは考えられないか。

**市長** 農作物を直売できるような農業会社を誘致したいと考えている。

**問** 計画どおり進められていない学校施設長寿命化計画を見直すべきだがどうか

**答** 計画どおり進んでいないのは事実なので実施できる計画にしていきたい



三宅 啓介

学校施設の老朽化対応について

**問** 文教福祉委員会で建築後50年以上の小学校5校、中学校1校、40年以上の小学校6校、中学校2校と示された。施設の老朽化の現状をどう感じているか。

**市長** 対応ができていないことに大変申し訳なく思っている。

**教育長** 定期点検を行い緊急性のあるものは速やかに修繕しているが、近い将来、大規模改修が必要な校舎があると考えている。

デジタル教育について

**問** SNSトラブルは令和5年度は、小学校で7件、中学校で10件あったとのことだが、近年の状況や傾向はどうか。

**教育長** トラブルの低年齢化が進んでいることや友達への誹謗中傷、画像の拡散など増えている傾向にある。

**問** 優れたデジタル市民になるために必要な能力を身につけるデジタルシチズンシップ教育に力を入れるべきだがどうか。

**教育長** デジタル情報の善悪の取り扱い方を学ぶ教育であり取り組んでいきたい。

**市長** やっていきべきだと考える。

熱中症対応について

**問** 学校体育館にもエアコンを設置すべきとの声があるがどうか。

**市長** 新築の体育館には設置を考えたいが、暑さの状況はよく理解している。

総務生活委員会

《11月定例会》

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

● 総社市事務分掌条例の一部改正について(議案第77号)

問 あたか市民部という名称にした経緯はどうか。

答 新庁舎の顔となるべき1階部分で、市民に対し日本一優しい市役所を目指すという観点から、市民とあたかという関係を築くというようなどころをベースに取り組んでいきたいという意思表示として、あたか市民部にした。

◎質疑を終結した後、山田委員から「一部の名称は市民にわかりやすいものでなくてはならない。市民生活部は市民の生活に直結した手続きを担当する部門だと具体的に想像でき、またこれまでの実績から

市民に浸透しているため、名称変更する必要がない。また、なぜあたか市民部だけが抽象的な表現を用いるのか。新しい市役所があたか市役所であるといったことをアピールしたいのならば、市役所があたか市役所ということを前面に出せばよく、市民生活に関わる部門だけを抽象的な表現にするという本提案には疑問が残る。既に市民に浸透している具体的な業務内容を表現している市民生活部という名称こそ、新しい市役所においてふさわしい名称と考え、あたか市民部を市民生活部と修正するよう提案する。」という内容の修正案が提出されました。

委員から「あたか市民部」という名称が抽象的だということ意見もわかるが、「市民部」という部分で市民もある程度理解できるのではないか。また部の名称は非常に重要だと認識しているが、一方で市民が最も重点を置いているのは部

の名称ではなく、課や室、またその名称である。関係する部署などの意見も含め、十分に協議した上で提案されたということを尊重し、修正案に反対し、原案に賛成する。」という内容の修正案に対する反対討論がなされ、起立採決の結果、起立少数で修正案を否決すべきであると決定し、起立多数で原案を可決すべきであると決定しました。

● 令和6年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第82号)(所管部分)

問 企業版ふるさと納税の寄附金1千万円を基金に繰り入れようとする目的は何か。

答 寄附金額が高額であること、また当該企業から「だれもが安心して働きたくなる総社」施策に活用してほしいという申し出があったことから、それらを踏まえ、より多くの事業者の支援に繋がる取組をしていきたいという考えの基金に繰り入れようとする

りです。

調査事項

- ・ 小学校の校舎について
- ・ 放課後児童クラブの現況について
- ・ 地域子育て支援拠点事業について

報告事項

- ・ 病院施設整備補助事業について(長野病院、薬師寺慈恵病院)
- ・ 総社市病児・病後児保育事業について

産業建設委員会

《11月定例会》

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案2件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は採択)

● 令和6年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第82号)(所管部分)

問 今回購入を予定している草刈り機は、どのくらいの高さを刈り取ることができるか。

答 草の高さよりも太さが重要であり、機械で押し倒すことができれば、刈り高が3.5センチメートルから10センチメートルの間で刈り取ることができる。

問 ラジコン草刈り機や自走式草刈り機は、実物を見たり運転したりしたのか。

答 業者にデモをしてもらい、土木担当員・地域の方の立会いの下、地域応援課職員が実物を操作した。

◆11月定例会委員会及び11月定例市議会会期中の委員会等所管事務調査を行った案件は次のとおりです。

報告事項

- ・ 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の見直し(市街化区域編入)について
- ・ 総社市下水道事業経営戦略について
- ・ 第2回史跡山古墳調査指導委員会の内容について
- ・ 国民宿舎サンロード吉備路の修繕計画について

総務生活委員会

《11月定例会》

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案5件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

● 総社市事務分掌条例の一部改正について(議案第77号)

問 あたか市民部という名称にした経緯はどうか。

答 新庁舎の顔となるべき1階部分で、市民に対し日本一優しい市役所を目指すという観点から、市民とあたかという関係を築くというようなどころをベースに取り組んでいきたいという意思表示として、あたか市民部にした。

◎質疑を終結した後、山田委員から「一部の名称は市民にわかりやすいものでなくてはならない。市民生活部は市民の生活に直結した手続きを担当する部門だと具体的に想像でき、またこれまでの実績から

市民に浸透しているため、名称変更する必要がない。また、なぜあたか市民部だけが抽象的な表現を用いるのか。新しい市役所があたか市役所であるといったことをアピールしたいのならば、市役所があたか市役所ということを前面に出せばよく、市民生活に関わる部門だけを抽象的な表現にするという本提案には疑問が残る。既に市民に浸透している具体的な業務内容を表現している市民生活部という名称こそ、新しい市役所においてふさわしい名称と考え、あたか市民部を市民生活部と修正するよう提案する。」という内容の修正案が提出されました。

委員から「あたか市民部」という名称が抽象的だということ意見もわかるが、「市民部」という部分で市民もある程度理解できるのではないか。また部の名称は非常に重要だと認識しているが、一方で市民が最も重点を置いているのは部

の名称ではなく、課や室、またその名称である。関係する部署などの意見も含め、十分に協議した上で提案されたということを尊重し、修正案に反対し、原案に賛成する。」という内容の修正案に対する反対討論がなされ、起立採決の結果、起立少数で修正案を否決すべきであると決定し、起立多数で原案を可決すべきであると決定しました。

● 令和6年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第82号)(所管部分)

問 企業版ふるさと納税の寄附金1千万円を基金に繰り入れようとする目的は何か。

答 寄附金額が高額であること、また当該企業から「だれもが安心して働きたくなる総社」施策に活用してほしいという申し出があったことから、それらを踏まえ、より多くの事業者の支援に繋がる取組をしていきたいという考えの基金に繰り入れようとする

りです。

調査事項

- ・ 小学校の校舎について
- ・ 放課後児童クラブの現況について
- ・ 地域子育て支援拠点事業について

報告事項

- ・ 病院施設整備補助事業について(長野病院、薬師寺慈恵病院)
- ・ 総社市病児・病後児保育事業について

産業建設委員会

《11月定例会》

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案2件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は採択)

● 令和6年度総社市一般会計補正予算(第6号)(議案第82号)(所管部分)

問 今回購入を予定している草刈り機は、どのくらいの高さを刈り取ることができるか。

答 草の高さよりも太さが重要であり、機械で押し倒すことができれば、刈り高が3.5センチメートルから10センチメートルの間で刈り取ることができる。

問 ラジコン草刈り機や自走式草刈り機は、実物を見たり運転したりしたのか。

答 業者にデモをもらい、土木担当員・地域の方の立会いの下、地域応援課職員が実物を操作した。

◆11月定例会委員会及び11月定例市議会会期中の委員会等所管事務調査を行った案件は次のとおりです。

報告事項

- ・ 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の見直し(市街化区域編入)について
- ・ 総社市下水道事業経営戦略について
- ・ 第2回史跡山古墳調査指導委員会の内容について
- ・ 国民宿舎サンロード吉備路の修繕計画について

# 茅野市 姉妹都市交流視察

茅野市と総社市は昭和59年より姉妹都市縁組を締結しており、茅野市への表敬訪問と本市へのお迎えを2年に1度、交互に実施しております。

平成30年7月豪雨、コロナ禍で姉妹都市交流視察が中止となっておりましたが、令和6年度は表敬訪問の運びとなりました。(山名 正晃)



茅野市役所

## デジタル田園特区及び地域DXの取組 [10/7(月)]



茅野市は「地域まるごと病院機能」を掲げ、規制改革を行うサービスの開発・構築・実装に向けて調査を民間と協力し行うため「デジタル田園健康特区」指定を受けています。

利用予約に対しAIによる最適な運航ルート、配車をリアルタイムで行えるAI乗合オンデマンド交通「のらざあ」など、暮らしやすい街を目指すためにも様々な取組を行っていました。

## 茅野市内視察 尖石縄文考古学館 [10/8(火)]

国宝に指定されている土偶「縄文のビーナス」と「仮面の女神」が展示されている同館には、市内外より年間約5万人の方が訪れるそうです。館内には体験学習や喫茶コーナー、ミュージアムショップと訪れた方を楽ませる工夫もありました。

現在までに5回の建て替えを行っており、さすが国宝を所蔵する茅野市だからこそその建物であると感じました。



今井市長にもご挨拶いただきました



「縄文のビーナス」



「仮面の女神」



考古学館内の展示風景

### 編集後記

新年、明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

旧年は元日に能登半島地震が発生し、改めて本当にいつ何時何が起こるのかわからないと強く感じた年でもありました。

さて総社市は本年3月に旧総社市、山手村、清音村が合併し20周年を迎えます。本年の干支でもある巳のように脱皮をし、新たな総社市へと変化していくであろう節目の年でもあります。広聴広報委員会も議会の情報発信の在り方、方法についても常に考えを変化していく所存でありますので、本年もよろしくお願いたします。(山名 正晃)

◆広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

- 委員長 高谷 幸男
- 副委員長 荒木将之介
- 委員 山名 正晃
- 委員 太田 善介
- 委員 森安 健一
- 委員 仁熊 進
- 委員 岡崎 亨一

